



みんなで『めあて』を達成できるように・・・ ～ 土浦市教育委員会事業から ～



毎朝登園時に、校門・昇降口や教室で、幼児一人一人の元気な「おはようございます。」の声が聞こえ、活気ある土浦幼稚園です。幼児それぞれが「個人としての行動目標」をたて、それができるようになることも大切ですが、集団で同じ目標に向かって活動することも、幼稚園で学習する1つです。

土浦市教育委員会は、市の単独事業として「運動教室」と「外国語活動教室」を計画し、外部講師を派遣してくれています。これらの教室は、年少と年長組に分けて活動し、幼児の年代に応じた指導をしてくれます。これらの事業は、幼児が楽しみにしている教室の1つです。

『楽しい』と感じる遊び ・『難しい』と思う遊び ～ 「運動教室」から ～

年少グループは、「運動遊びに興味をもち、『楽しい!!』と感じる」運動をしました。①動物のまねっこあそび、②「いぬ、うま、うさぎ」あてっこクイズ、③電車歩き、④さるのぶらさがりの運動をしました。

年長グループは、「少し『難しい』と感じる遊び」運動をしました。①リズムを変えたいろいろな種類のスキップ②体全部を使ったグーパーじゃんけん③飛び箱とび の運動をしました。

運動を経験しながら、『指導者の指示に従って、みんなで同じ活動をする喜び』を学んだ1時間でした。



イングリッシュ・フリース ～ 「外国語活動教室」から ～

写真は、今年初めての外国語活動の様子です。

年少組は、少人数グループで遊んでいるところに ALT（外国語指導助手）が入り、色や風景等の単語等を幼児と一緒に話しながら過ごしました。

年長組は、去年覚えた手遊び歌を、体を使って歌ったり遊んだりして過ごしました。

年少組年長組とも、ALT の自己紹介を聞きながら、その場の雰囲気「ALT が何を言っているのか」を。一生懸命に聞いていました。今回は、英語に慣れて親しみをもってもらう活動が中心でした。



懸命に聞いていました。今回は、英語に慣れて親しみをもってもらう活動が中心でした。